

標的型攻撃メール予防訓練サービスのご案内

- マルウェア感染により機材の買い替え**
- 取引先の信用を失い取引停止に**
- 感染元調査の金銭的被害**
- 個人情報の流出と改ざん**

約7割の中小企業が「自社のサイバーインシデントが取引先事業に影響を与えた」と回答

- サービスの障害、遅延、停止による逸失利益
- 個人顧客への賠償や法人取引先への補償負担
- 原因調査・復旧にかかる人件費等の経費負担

標的型攻撃メールに気が付かず被害者のアナタが加害者になる事も...

独立行政法人情報処理推進機構「2024年度中小企業における情報セキュリティ対策の実態調査報告書」より引用

標的型攻撃メールへの備えのために擬似環境で訓練をしましょう！

擬似環境

システムから疑似攻撃メール 誤ってクリックすると注意

メール開封状況のレポートで結果も見える

会員様は10ID/年 無料で利用可能！

2026年度標的型攻撃メール予防訓練スケジュール

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回
受付/申込期間	4/10 ~25	5/10 ~25	6/10 ~25	7/10 ~25	8/10 ~25	9/10 ~25	10/10 ~25	11/5 ~20	12/10 ~25	1/10 ~25	2/10 ~25
訓練実施時期	5/下旬 頃	6/下旬 頃	7/下旬 頃	8/下旬 頃	9/下旬 頃	10/下旬 頃	11/下旬 頃	12/下旬 頃	1/下旬 頃	2/下旬 頃	3/下旬 頃

2026年の第1回受付開始は4/10（金）、訓練メールは5/下旬頃に送信

くわしくはこちら <https://www.jtua.or.jp/ict/shindan/benefit/targeted-attack/>

